

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第150号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月26日 13時50分ごろ	
発生場所	兵庫県赤穂港	
事故等調査の経過	平成21年5月29日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 第二鶴吉丸^{つるよし}、274トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 135072、鶴丸汽船株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、石炭灰約700トンを積載し、船首約3m、船尾約4mの喫水で赤穂港公共物揚場入口付近を航行中、風と潮流の影響を受けて圧流され、平成21年3月26日13時50分ごろ、浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南西、風速 約15m/s</p> <p>海象：潮汐 東流約1ノット、潮候 下げ潮中央期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、風と潮流に圧流された際、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が赤穂港において風と潮流に圧流された際、操船を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	